

平成28年度「医療安全に関するシンポジウム」開催要領

1. 主催 厚生労働省 近畿厚生局
2. 開催日時 平成28年11月24日(木) 10:00～17:20
3. 開催場所 サンケイホールブリーゼ (大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー7F)
 地下鉄四つ橋線西梅田駅 →→→→→ 徒歩3分
 JR大阪駅 →→→→→ 徒歩5分
 阪神梅田駅 →→→→→ 徒歩5分
 JR東西線北新地駅 →→→→→ 徒歩5分
4. 対象者 (1)近畿厚生局管内2府5県の医療機関において、医療安全管理体制の中心的役割を担う下記の者
 ①管理者(医療機関における管理者)
 ②医療安全管理者(医療機関全体の安全管理を担当する実務者。)
 ※1医療機関当たり、管理者1名、医療安全管理者等2名の計3名まで
 ※専任、兼任は問わない。
 ※医薬品及び医療機器の安全管理責任(担当)者、その他医療安全に関する業務に従事する者を含む
 (2)近畿厚生局管内2府5県及びその保健所設置市区において、医療安全に関わっている者
 ※1行政機関当たり2名まで
5. テーマ 患者安全教育 ～患者が主役の医療安全教育をめざして～
 《総合座長》 佐和 貞治 京都府立医科大学附属病院 副院長
6. プログラム概要
 - 10:00 開会挨拶 近畿厚生局長 丸山 浩
 - 10:05 総合座長挨拶 佐和 貞治 京都府立医科大学附属病院 副院長
 - 第1部 座長 佐和 貞治 京都府立医科大学附属病院 副院長
 - 10:10 講演1. テーマ《患者－医療者－安全教育》
 「患者安全を誤解する立場とさせる立場 ～患者ケアチームのころ～」
 近畿大学医学部附属病院 医療安全対策室 室長 辰巳 陽一
 「情報を共有し患者と協働する医療安全」
 NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子
 「持続可能な社会をつくる安全文化 ～学校安全(生活安全・交通安全・災害安全)の現状と課題」
 滋賀大学教育学部 教授 藤岡 達也
 - 12:50 休憩
 - 第2部 座長 手塚 則明 滋賀医科大学医学部附属病院 医療安全管理部 副部長
 - 13:50 講演2. テーマ《芸術による医療安全患者教育》
 「芸術による医療安全患者教育」
 京都府中丹西保健所 所長 糸井 利幸
 「患者さんやご家族と一緒に安全意識を高めよう ～医療安全標語プロジェクト～」
 大阪医科大学附属病院 医療安全対策室 ゼネラルリスクマネージャー 村尾 仁
 「高めよう！気づき力。極めよう！チーム力、～アニメーション制作プロジェクト～」
 大阪市立大学大学院医学研究科 臨床医科学専攻 准教授 山口 悦子
 - 15:50 休憩
 - 第3部 座長 田中 宏幸 兵庫医科大学 医療安全管理部 副部長
 - 16:10 講演. テーマ《事故調査制度導入1年を経過して》
 「仮)行政の立場から」
 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室
 「仮)九州大学の取組みと今後の課題」
 九州大学病院 医療安全管理部 教授・部長 後 信
 - 17:20 閉会挨拶 近畿厚生局 健康福祉部長 古川 浩二
7. 参加費 無料
8. 申込み方法 近畿厚生局ホームページから申込み用紙を取得のうえ、必要事項を記入し近畿厚生局健康福祉部 医事課へFAXで申込ください。
9. 受講証書 希望者に対し交付
 ○希望の方は当日に120円切手を貼付した返信用封筒(角2)をご持参ください。
 ○途中参加又は途中退出した方には交付できません。
 ※このシンポジウムは診療報酬【A234】医療安全対策加算の研修の一部に該当します。